

LAMP® スタンダード型チューブラ錠 LA-51 取付説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品を取り付け、ご使用になる前にこの取付説明書をよくお読みいただき、扉・枠を正しく加工し、取り付けを行ってください。

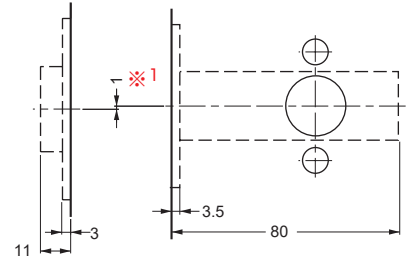
1. 扉、枠への切欠、取付穴加工

- ・チューブラ錠、調整ストライク用の切欠、取付穴加工は、切欠図を参考に加工を行ってください。
- ・ハンドルの取付穴は、下のテンプレートをを使い、扉に必要な加工を行ってください。

加工上のご注意

- チューブラ錠本体取付用穴は奥まで指定寸法を確保してください（右図参照）。特に指定寸法の不足は錠装置を圧迫し、可動部分の円滑な動きを妨げるなど正常に作動しない原因となります。
- 本切欠図は扉厚33~42mmでの使用を前提としております。それ以外でのご使用については、弊社営業担当者までお問い合わせください。
- 正確な取り付けを要する場合は、必ず現品の寸法をお確かめのうえ加工してください。
- 本チューブラ錠は、バックセット51mmです。

- ※1 扉の下がり量を1mm見込んだ寸法です。
- ※2 ハンドルは別途をご用意ください。取り付けは、ハンドルの取付説明書をご覧ください。
- ※3 扉を閉めた時に、チューブラ錠のセンターと調整ストライクのセンターが一致するようにストライクの位置決めを行ってください。

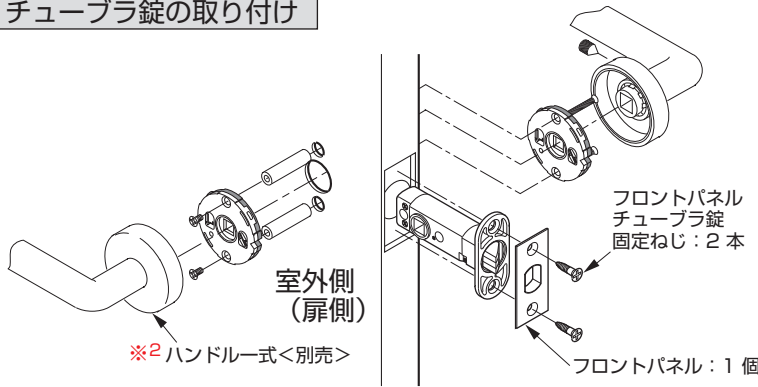


ストライク切欠図（枠側） チューブラ錠本体切欠図（扉側）

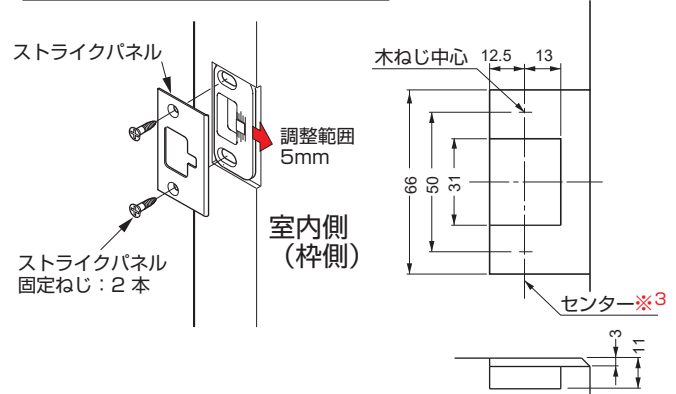
2. 取り付け

1. ラッチボルトの向きが正しいことを確認してください。向きが違う場合はラッチボルトを指で回転させ、正しい向きにしてください。
2. チューブラ錠正面の「上」の刻印が正常に見える向きで、チューブラ錠を加工穴に差し込んでください。
3. チューブラ錠の正面より、フロントパネルを固定ねじで固定してください。

チューブラ錠の取り付け



調整ストライクの取り付け



本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

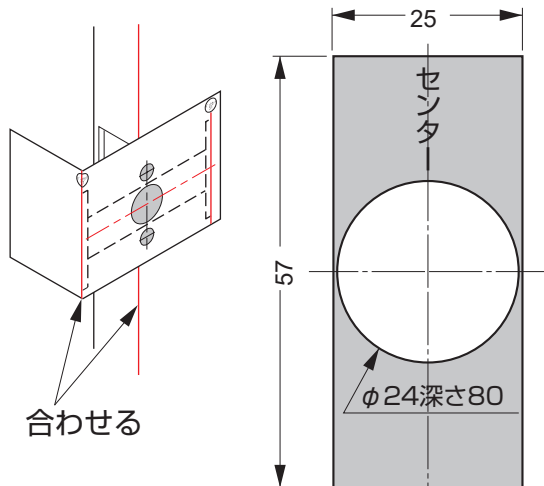
※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

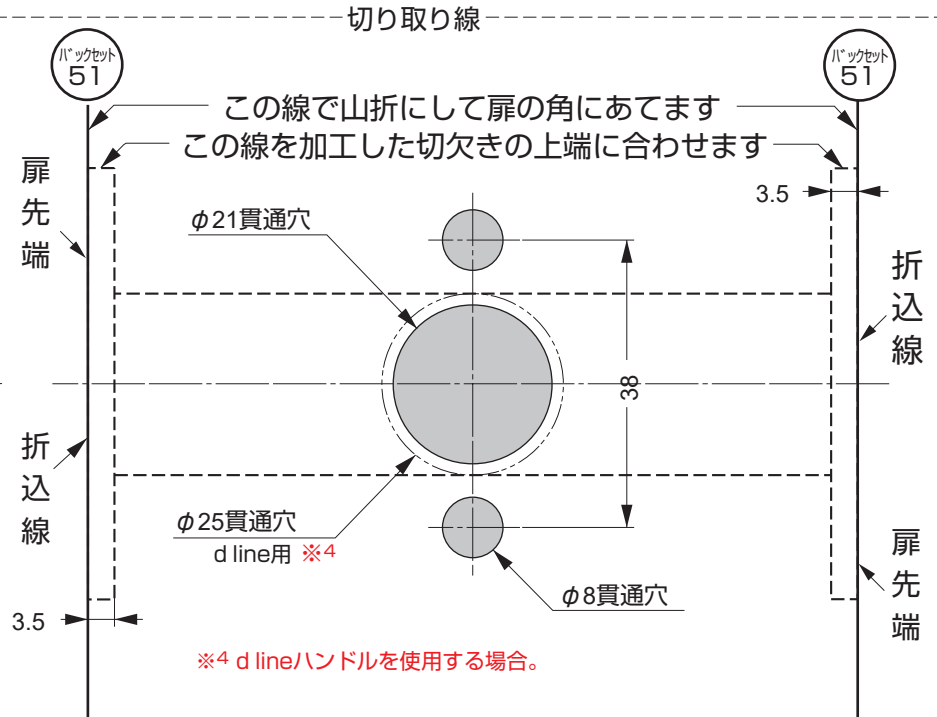
TEL:03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30
E-mail: support@sugatsune.co.jp

2022.01 0105-6

■テンプレート



折込線を上図のように折り曲げ、扉の加工穴の中心とテンプレートの中心と加工穴の中心を合わせます。



※4 d lineハンドルを使用する場合。